

以下の設問のうち A1～A5 から 1 題、B1～B5 から 1 題、計 2 題選択し、あなたの考えを 2 題合わせて 800 字以内で述べなさい。

なお、設問には正解はありません。書物やインターネットで調べても構いませんが、あなたの考えを述べなさい。

「AOについて、・・・」、「BOについて、・・・」と書き始めなさい。

A1) 医師の働き方改革

近年、医師の働き方改革が叫ばれ、多くの病院で規定時間以上の時間外労働は禁じるようになってきた。以前は、医師は担当患者がいれば休日も回診し、救急患者が来たり入院患者が急変すれば夜中でも診療するのは当たり前であり、その多くは無報酬であったりしたが、徐々に改善しつつあるとはいえ十分ではない。あなたが実習などを通して見た医師の働き方から、何を改善すべきかその対策についてあなたの考えを述べよ。

A2) 透析中止

東京都の公立病院で、透析患者がそのつらさのため透析を拒否し、亡くなったということがあった。透析すればもっと生きられたかも知れない反面、本人には苦痛の連続だったのかも知れない。このようなつらい治療でも継続すれば生き長らえるかも知れないのに、その治療を拒否された場合、医師の立場としてどのようにしたらいいと思うか、あなたの考えを述べよ。

A3) 高額治療薬

最近発売される新薬は高額なものが多く、オプジーボなどは発売当初年間 3500 万円もの医療費がかかると言われ、また、白血病治療薬のキムリアは 1 回 3500 万円かかるという。もちろん全額患者負担にはならないが、国民医療費はますます増大することが懸念される。国民医療費抑制は国の方針であるが、使えば治るかも知れない薬を使わない手はない。これをどう考えればいいか、あなたの考えを述べよ。

A4) 患者の心理

38 歳女性、夫と小学生の子供ふたり（6 年女兒、4 年男児）、義母と同居、パートタイムの仕事をしているが、現場を任されている。職場の検診で胃がんが発見された。早期癌なので手術は必要だがほぼ完治するだろうと言われたが、漠然とした不安がある。治ると言われて安心していいはずなのに、この不安は何が原因と思われるか、あなたの考えを述べよ。

A5) 治療の選択

死亡率 50%といわれる疾患に対して、A という治療法は 5 年生存率 80%、B という治療法は 5 年生存率 90%という臨床試験結果であった。致死的な副作用は A では 5%、B では 10%でした。治療費は、A は B の 1/2。どちらの治療法を選択するか患者は悩んでいる。患者が治療法を選択できるように何と説明するか述べよ。

B1) 人工知能 AI

AI が発達したら、今の医療がどのように変わるか、医療者の立場、患者の立場から、あなたの考えを述べよ。

B2) 未来の医療

30 年後。あなたが 50 歳代の頃の医療は今と比べてどう変わっているか。患者層の変化（年齢分布や罹患・死因の変化など）と医療技術の革新に焦点を当て、あなたの考えを述べよ。

B3) 3K

きつい、汚い、危険。いわゆる 3K と呼ばれる診療科は、命に関わる重篤な患者に関わる機会が多く、夜中に呼ばれて手術に携わったり急変に対応したり、さらに訴訟のリスクもあると敬遠されがちである。しかし、そのような患者がいる限りその診療科は必要な科であり、志望者が減少していることは由々しき問題である。3K と呼ばれる診療科の志望者を増やすにはどうしたらよいか、あなたの考えを述べよ。

B4) 医学の進歩

医学は日進月歩であるが、最近見聞きした医療革新の中で、これはすごいと思った事を挙げ、それが将来医療をどう変えるか、それが社会にどう影響を与えるかあなたの考えを述べよ。

B5) 理想の医師像

臨床研修医としての自分の心構え、目標、理想の医師像を挙げ、今の自分が研修期間にどうすれば理想に近づけられるか、あなたの考えを述べよ。